



(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(令和元年5月分) サービス種類(地域密着型通所介護)

事業所・施設名(デイサービス〇〇〇〇)

職種	勤務形態	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数		
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					
			日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
管理者	B	那須与一		2	2	2	2	2			2	2	2	2	2			2	2	2	2	2			2	2	2	2	2			40	10	0.2	
生活相談員	A	大田原一郎		8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			160	40	1.0	
生活相談員	C	大田原花子						8									8												8		32	8			
介護職員	A	栃木太郎		8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			160	40	3.0	
介護職員	A	那須真弓			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			8	8	8	8	8			160		40
介護職員	B	那須与一		6	6	6	6	6			6	6	6	6	6			6	6	6	6	6			6	6	6	6	6			120	30		
介護職員	C	大田原春子		8					8		8					8		8					8		8					8		64	16		
介護職員	C	大田原夏子			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			80		20
看護職員	B	大田原秋子		4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			80	20	0.5	
看護職員	D	大田原冬子						4								4							4						4		16	4			
機能訓練指導員	B	大田原秋子		4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			4	4	4	4	4			80	20	0.5	
機能訓練指導員	D	大田原冬子						4								4							4						4		16	4			

- 備考
- \* 欄には、当該月の曜日を記入してください。
  - 申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む。)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。
  - 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、「週平均の勤務時間」については、職種ごとのAの小計と、B～Dまでを加えた数の小計の行を挿入してください。  
勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
  - 常勤換算が必要な職種は、A～Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出してください。
  - 算出にあたっては、小数点以下第2位を切り捨ててください。
  - 当該事業所・施設に係る組織体制図を添付してください。
  - 各事業所・施設において使用している勤務割表等(既に事業を実施しているときは直近月の実績)により、職種、勤務形態、氏名及び当該業務の勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって添付書類として差し支えありません。